

工 場 等 設 置 許 可 申 請 書

年 月 日

兵庫県知事 様

申請者 住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地）

氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話（ ） —

電子メール

担当者氏名

工場等の名称	資本金の額又は出資の総額
工場等の所在地	
業 種	主な製品又は加工の種類
作業の種類及び方法 別添作業工程図のとおり	常時使用する従業員の数
建物の構造及び配置 別紙 1 のとおり	指定施設及び特定施設等の種類、構造、配置並びに使用及び管理の方法 別紙 2 のとおり
ばい煙等の処理の方法 別紙 2 のとおり	工事の着手年月日 別紙 2 のとおり
工事の完成年月日 別紙 2 のとおり	工場等の使用開始年月日 年 月 日
備考	

別紙1

建 物 の 配 置 図		別添図面のとおり		
敷 地 面 積 (㎡)				
施 設 等 を 設 置 す る 建 物	建 物 の 名 称 等			
	階 数			
	構 造			
	建 築 面 積 (㎡)			
	床 面 積 (㎡)			
	作 業 場 面 積 (㎡)			

別紙2

1 粉じんに係るもの

(1) 粉じんの施設の種類、構造、使用の方法及び粉じん処理の方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号					
施 設 の 種 類					
名 称 ・ 型 式					
規 模 (能 力)					
工 事 の 着 手 年 月 日				年 月 日	年 月 日
工 事 の 完 成 年 月 日				年 月 日	年 月 日
使 用 の 方 法	原 材 料	種 類			
		使 用 割 合 (%)			
		使 用 量	1 時間あたり		
			1 日 当 たり		
	使 用 温 度 (°C)				
	製 品 回 収 率 (%)				
処 理 の 方 法	発生が予想される粉じんの種類				
	発 生 の 理 由				
	処 理 施 設 の 種 類 ・ 名 称 ・ 型 式				
	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前			
		処理後			
	排 出 ガ ス 温 度 (°C)	処理前			
		処理後			
	排 出 口 の 粉 じ ん 濃 度 (g/Nm ³)	処理前			
		処理後			
	捕 集 効 率 (%)				
	排ガス集煙(集じん)方法(又はできない理由)				
	煙突・フード等の大きさ(高さ×頂口径)				
排 出 速 度 (m/s)					
管 理 計 器 の 種 類					

(2) 粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号				
名 称 ・ 型 式				
規 模	面 積 (m ²)			
	堆 積 能 力 (t)			
工 事 の 着 手 年 月 日		年 月 日	年 月 日	
工 事 の 完 成 年 月 日		年 月 日	年 月 日	
使 用 及 び 管 理 の 方 法	堆積物の種類・性状・通常の間延べ堆積量 (t/年)			
	堆積物がその中に設置されている建築物の概要			
	散	装 置 の 種 類 ・ 型 式 ・ 基 数		
		装 置 の 能 力 (m ³ /h)		
	水	散 水 の 方 法		
		防 じん カ バ ー の 設 置 状 況		
	薬 液 散 布	薬 液 の 種 類 ・ 名 称		
		装 置 の 種 類 ・ 型 式 ・ 基 数		
		装 置 の 能 力 (m ³ /h)		
		散 布 の 方 法		
	締 固 め	装 置 の 種 類 ・ 型 式		
		締 固 め 方 法		
	そ の 他			

(3) 粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号			
名 称 ・ 型 式			
規	ベ ル ト 幅 (cm) ・ バ ケ ッ ト 内 容 積 (m³)		
	単 基 の 長 さ (m) × 基 数		
	ベルト・バケットの速度 (m/分)		
模	運 搬 能 力 (t/h)		
工 事 の 着 手 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 の 完 成 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 及 び 管 理 の 方 法	運搬物の種類・運搬物の性状・通常 の月間運搬量 (t/月)		
	コンベアがその中に設置されてい る建築物の概要		
	集 じん 機	集 じん 機 の 種 類 ・ 型 式	
		集 じん 機 の 効 率 (%)	
		送風機の原動機出力 (KW)	
	散 水 設 備	装 置 の 種 類 ・ 型 式	
		装 置 の 能 力 (m³/h)	
		運搬量当たり散水量 (ℓ/t)	
	防 じん カ バ ー の 設 置 状 況		
	そ の 他		

(4) 粉じん発生施設（粉砕機、摩砕機、ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号			
施 設 の 種 類			
名 称 ・ 型 式			
規 模	原 動 機 の 定 格 出 力 (KW)		
	処 理 能 力 (t/h)		
工 事 の 着 手 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 の 完 成 年 月 日		年 月 日	年 月 日
使 用 及 び 管 理 の 方 法	処理対象物の種類・通常の間月間処理量 (t/月)		
	粉砕機・摩砕機・ふるいがその中に設置されている建築物の概要		
	集 じん 機	集 じん 機 の 種 類 ・ 型 式	
		集 じん 機 の 効 率 (%)	
		送風機の原動機出力 (KW)	
	散 水 装 置	装 置 の 種 類 ・ 型 式	
		装 置 の 能 力 (m³/h)	
		処 理 量 当 た り の 散 水 量 (ℓ/t)	
	防 じん カ バ ー の 設 置 状 況		
	そ の 他		

2 汚水に係るもの

(1) 汚水排出施設の構造等

工場等における施設番号		
施設の種類		
名称・型式		
構造		
主要寸法		
能力		
施設・関連主要機械・装置の配置	別添図面のとおり	
工事の着手年月日	年 月 日	
工事の完成年月日	年 月 日	
その他		

(2) 汚水排出施設の使用方式

工場等における施設番号			
施設の設置場所		別添図面のとおり	
施設の操業系統		別添図面のとおり	
施設の使用時間間隔・1日当たりの使用時間			
使用の季節内変動の概要			
原材料の種類・使用方法・1日当たりの使用量			
指定施設・ 特定施設等 から排出さ れる汚水の 汚染状態	p H	通常 最大	
	B O D (mg/ℓ)	通常 最大	
	C O D (mg/ℓ)	通常 最大	
	S S (mg/ℓ)	通常 最大	
		通常 最大	
		通常 最大	
指定施設・特定施設等から排出される汚水の量 (m³/日)		通常 最大	
そ の 他			

(3) 汚水の処理の方法

汚 水 処 理 施 設 の 名 称			
汚 水 処 理 施 設 の 設 置 場 所		別添図面のとおり	
汚水処理施設の工事の着手年月日		年	月 日
汚水処理施設の工事の完成年月日		年	月 日
汚 水 処 理 施 設 の 種 類			
汚 水 処 理 施 設 の 形 式			
汚 水 処 理 施 設 の 主 要 寸 法			
汚 水 処 理 施 設 の 能 力			
汚 水 の 処 理 方 法			
汚 水 の 処 理 系 統			
汚 水 の 集 水 ・ 導 水 方 法			
汚水処理施設の使用時間間隔・1日当たりの使用時間			
使用の季節的変動の概要			
汚水の中和・凝集・酸化の用途別薬剤の1日当たりの使用量			
処理前・後の汚水の汚染状態	処理前・後の区分	処 理 前	処 理 後
	p H	通常 最大	通常 最大
	B O D (mg/ℓ)	通常 最大	通常 最大
	C O D (mg/ℓ)	通常 最大	通常 最大
	S S (mg/ℓ)	通常 最大	通常 最大
		通常 最大	通常 最大
		通常 最大	通常 最大
処理前・後の汚水の量 (m³/日)		通常 最大	通常 最大
処理による残さの種類・月間の種類別生成量・処理方法			
排出方法 (排水口の位置・排水口の数・排出先・最終放流先)		別添図面のとおり	
そ の 他			

(4) 排水水の汚染状態及び量

項目等 排水口		排水量 (m ³ /日)	p H	BOD (mg/ℓ)	COD (mg/ℓ)	S S (mg/ℓ)		
	通 常							
	最 大							
	通 常							
	最 大							
	通 常							
	最 大							
	通 常							
	最 大							
	通 常							
	最 大							
	通 常							
	最 大							
そ の 他								

(5) 用水及び排水の系統

用水及び排水の系統		別添図面のとおり						
用途別用水量	取水 ($\text{m}^3/\text{日}$) 用水 ($\text{m}^3/\text{日}$)	A 上水道	B 工業用水道	C 地下水	D 河川水	E 海水	F その他	計
	原料用水							
	洗浄用水							
	冷却用水							
	生活用水							
	その他							
	計							
	用水使用量の季節的変動の概要							

注 循環使用水については、内数で括弧書きしてください。

3 ばい煙に係るもの

(1) ばい煙発生施設の構造等

工 場 等 に お け る 施 設 番 号			
施 設 の 種 類			
名 称 ・ 型 式			
規 模	伝 熱 面 積 (m ²)		
	バーナーの燃料の燃焼能力 (重油換算 l/h)		
	原 料 の 処 理 能 力 (t/h)		
	火格子面積・羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	触媒に付着する炭素の燃焼能力 (kg/h)		
	焼 却 能 力 (kg/h)		
	燃 焼 室 の 容 積 (m ³)		
	乾 燥 施 設 の 容 量 (m ³)		
	電 流 容 量 (KA)		
	ポ ン プ の 動 力 (KW)		
工 事 の 着 手 年 月 日		年 月 日	年 月 日
工 事 の 完 成 年 月 日		年 月 日	年 月 日

(2) ばい煙発生施設の使用及び管理の方法

工場等における施設番号					
使用状況	1日の使用時間及び月 使用日数等	時～時 回／日	時間／日 日／月	時～時 回／日	時間／日 日／月
	季節変動				
原材料 (ばい煙 の発生に 影響のあ るものに 限る。)	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合 (%)	硫黄分 カドミウ ム分	鉛分 ふっ素分	硫黄分 カドミウ ム分	鉛分 ふっ素分
	1日の使用量				
燃料又は 電力	種類				
	燃料中の成分割合 (%)	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量 (ℓ/h)				
	混焼割合				
排出ガス量 (Nm ³ /h)		湿り	最大 通常	最大 通常	
		乾き	最大 通常	最大 通常	
排出ガス温度 (°C)					
ばい煙の 濃度	ばいじん (g/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	硫黄酸化物 (容積比ppm)	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化 合物 (mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩素 (mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素 (mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	ふっ素、ふっ化水素及 びふっ化けい素 (mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	最大	通常	最大	通常
備考					

(3) ばい煙の処理の方法

ばい煙に係る処理施設の工場等における施設番号					
処理に係るばい煙発生施設の工場等における施設番号					
ばい煙処理施設の種類・名称・型式					
ばい煙処理施設の工事の着手年月日			年 月 日	年 月 日	
ばい煙処理施設の工事の完成年月日			年 月 日	年 月 日	
ばい煙処理施設の使用開始年月日			年 月 日	年 月 日	
処 理 能 力	排 出 ガ ス 量 (Nm ³ /h)	最 大			
		通 常			
	排 出 ガ ス 温 度 (°C)	処理前			
		処理後			
	ば い 煙 の 濃 度	ば い じ ん (g/Nm ³)	処理前		
			処理後		
		硫 黄 酸 化 物 (容積比ppm)	処理前		
			処理後		
		カドミウム及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前		
			処理後		
		塩 素 (mg/Nm ³)	処理前		
			処理後		
		塩 化 水 素 (mg/Nm ³)	処理前		
			処理後		
	ふっ素、ふっ化水素及びふっ化 けい素 (mg/Nm ³)	処理前			
		処理後			
	鉛及びその化合物 (mg/Nm ³)	処理前			
		処理後			
	ば い 煙 量	硫 黄 酸 化 物 (Nm ³ /h)	最大	処理前	
				処理後	
通常			処理前		
			処理後		
捕 集 効 率 (%)	ば い じ ん				
	硫 黄 酸 化 物				
	カドミウム及びその化合物				
	塩 素				
	塩 化 水 素				
	ふっ素、ふっ化水素及びふっ化けい素				
	鉛 及 び そ の 化 合 物				
使 用 状 況	1日の使用時間及び月使用日数等		時～ 時 時間/回 回/日 日/月	時～ 時 時間/回 回/日 日/月	
	季 節 変 動				
排 出 口 の 実 高 さ (m)					
補 正 さ れ た 排 出 口 の 高 さ (m)					
排 出 速 度 (m/s)					

(4) 有害物質の施設の種類、構造、使用の方法及び有害物質の処理の方法

工場等における施設番号					
施設の種類					
名称・型式					
規模(能力)					
工事の着手年月日			年 月 日	年 月 日	
工事の完成年月日			年 月 日	年 月 日	
使用の方法	原料	種類			
		使用割合(%)			
		使用量	1時間あたり		
			1日あたり		
	使用温度(℃)				
	製品回収率(%)				
処理の方法	発生が予想される有害物質の種類				
	発生理由				
	処理施設の種類・名称・型式				
	排出ガス量 (Nm ³ /h)	処理前			
		処理後			
	排出ガス温度(℃)	処理前			
		処理後			
	排出口の有害物質濃度 (ppm)	処理前			
		処理後			
	捕集効率(%)				
	排ガス集煙(集じん)方法(又はできない理由)				
	煙突・フード等の大きさ(高さ×頂口径)				
排出速度(m/s)					
管理計器の種類					

4 騒音（振動）に係るもの

騒音（振動）の発生施設の種類、構造、使用及び管理の方法並びに騒音（振動）の防止の方法

施設の種類	型 式	公 称 能 力	数	時～ 時	時間／回	回／日・日／月
工事の着手年月日 年 月 日				工事の完成年月日 年 月 日		
騒音（振動）の防止の方法						
規制基準に定める騒音に関する地域区分の別						
規制基準に定める振動に関する地域区分の別						

5 悪臭に係るもの

悪臭の施設の種類、構造、使用の方法及び悪臭の処理の方法

工 場 等 に お け る 施 設 番 号					
施 設 の 種 類					
名 称 ・ 型 式					
規 模 (能 力・面 積)					
工 事 の 着 手 年 月 日					
工 事 の 完 成 年 月 日					
使用の方法	原 料 の 種 類 ・ 使 用 量 (貯蔵物の種類・貯蔵量)				
	製 品 名 ・ 製 造 量				
処 理 の 方 法	建 屋 の 構 造				
	集 気 方 法				
	処理施設の種類の種類・名称・型式				
	排 出 ガ ス 量 (Nm ³ /h)	処 理 前			
		処 理 後			
	排 出 ガ ス 温 度 (°C)	処 理 前			
		処 理 後			
	排出ガス中の悪臭物質濃度 (ppm)	アンモニア	処 理 前		
			処 理 後		
			処 理 前		
処 理 後					
排 出 口 の 高 さ (m)					
備 考					